

## 平成27年度「電波の日・情報通信月間」記念式典を開催

－電波及び情報通信の発展に貢献された7個人5団体を表彰－

近畿総合通信局（局長 おく ひでゆき 奥 英之）は、近畿情報通信協議会（会長 ほんじょう たけひろ 本荘 武宏  
大阪瓦斯株式会社 代表取締役社長）と共催して、平成27年度「電波の日・情報通信  
月間」に当たり、記念式典を開催し、電波及び情報通信分野の発展に貢献した個人・  
団体に対して表彰を行います。

- 1 日時  
平成27年6月1日（月曜日）午前11時から
- 2 会場  
ホテルニューオータニ大阪 2階 「鳳凰の間」  
（大阪府中央区城見1-4-1）
- 3 式次第
  - (1) 開会
  - (2) 主催者あいさつ
  - (3) 表彰  
「電波の日」近畿総合通信局長表彰（別紙1）  
「情報通信月間」近畿総合通信局長表彰（別紙2）  
近畿情報通信協議会会長表彰（別紙3）
  - (4) 来賓祝辞
  - (5) 閉会

### <電波の日とは>

昭和25年（1950年）6月1日に電波法、放送法及び電波監理委員会設置法が施行され、それまで政府に限られていた電波の利用が広く国民に開放されました。これを記念して6月1日が「電波の日」に定められ、今年で65回目を迎えます。

### <情報通信月間とは>

昭和60年（1985年）の情報通信の制度改革を契機に情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられました。毎年5月15日から6月15日の期間中に各管内で情報通信に関する様々な行事を開催しており、今年で31回目を迎えます。

<近畿情報通信協議会とは>

平成15年(2003年)、情報通信の健全な普及発展と情報通信の利用による国民生活の向上に寄与するとともに、会員相互間の緊密な連絡と親睦を図ることを目的に設立されました。地方自治体、電気通信事業者、放送事業者、有識者など207会員で構成されています。

連絡先：総務部総務課

(担当：石井、川崎)

電 話：06-6942-8510

「電波の日」近畿総合通信局長表彰

個人

**新井 啓喜（あらい けいき）様**

（読賣テレビ放送株式会社 技術局長）

近畿広域地上デジタル放送推進協議会の主任幹事として、新たな難視の解消やデジタル混信対策に尽力し、地上デジタル放送の普及推進に多大な貢献をされました。

**大串 龍生（おおくし たつお）様**

（大阪府電波適正利用推進員協議会 会長）

大阪府電波適正利用推進員協議会会長として、クリーンな電波環境を創るため周知啓発活動によるリテラシーの向上と地域における電波の適正利用に多大な貢献をされました。

**田中 正夫（たなか まさお）様**

（総務省近畿地域テレビ受信者支援センター センター長）

総務省近畿地域テレビ受信者支援センターの設立当初から長年にわたりセンター長として受信者支援や難視対策に尽力し、地上デジタル放送の普及推進に多大な貢献をされました。

**長井 展光（ながい のぶみつ）様**

（株式会社毎日放送 経営戦略室 エグゼクティブ）

長年地上デジタル放送の普及推進に尽力されるとともに、近畿広域地上デジタル放送推進協議会広報部会長として、デジアナ変換サービスの円滑な終了に多大な貢献をされました。

団体

**株式会社NTTドコモ 関西支社 様**

（代表：常務執行役員 関西支社長 永田 清人 様）

東日本大震災の教訓を踏まえ、災害時の通信確保の向上に積極的に取り組むとともに、南海トラフ巨大地震の津波被害を意識した携帯電話基地局の強化に取り組み、広域災害時の通信の確保に多大な貢献をされました。

**株式会社ケイ・オプティコム 様**（代表：代表取締役社長 藤野 隆雄 様）

ケーブル敷設の条件が厳しい地区においてもケーブルテレビ幹線の整備を行い、地域の地上デジタル放送の難視対策解消及びその普及に多大な貢献をされました。

「情報通信月間」近畿総合通信局長表彰

個人

**西尾 信彦（にしお のぶひこ）様**

（立命館大学 情報理工学部 教授）

「G空間誘導灯システム」などの新たな情報インフラを創出するなど、住民の豊かな生活を維持する仕組みを構築し、ICTの利活用の促進に多大な貢献をされました。

**丸野 進（まるの すすむ）様**

（元 パナソニック株式会社 理事・技監）

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会の運営・研究部会長として、長年にわたり産学官連携による新世代ネットワークの研究活動を取りまとめるなど、情報通信技術の発展に多大な貢献をされました。

団体

**猪名川町青少年健全育成推進会議 様**（代表：会長 太田 はるよ 様）

青少年のインターネット利用について、産学官の連携のもと地域全体で考え取り組む枠組みを作り上げるなど、青少年の安心安全なインターネット利用の環境づくりに多大な貢献をされました。

**葛城市 様**（代表：市長 山下 和弥 様）

ICカードを活用した市民生活支援システムにおいて、近隣の複数自治体との共同利用やシステム連携について実証実験を行うなど、ICTを活用した街づくり事業の発展に多大な貢献をされました。

近畿情報通信協議会会長表彰

個人

**赤藤 倫久（あかふじ ともひさ）様**

（朝日放送株式会社 技術局開発部 課長）

放送・通信に関する幅広い知見を生かし、スマートフォンやタブレット端末など各種端末に対応した放送関連のインターネット配信機能の開発及び普及に多大な貢献をされました。

団体

**日本コミュニティ放送協会近畿地区協議会 様**

（代表：会長 本庄 和郎 様）

地域の特色を生かした地域参加型の番組づくりや各コミュニティ放送事業者の相互啓発に取り組み、コミュニティ放送を通じて地域振興や地域活性化に多大な貢献をされました。